

建設業

リプレイス PC の一括保管・仕分け・再出荷

リプレイス時に保管スペースが足りず、
物流倉庫にまで滞留した PC を一括管理

滞留した PC 類を全て回収しシリアル取得とリスト照合
誤送品・資産売却品・リース返却品に仕分け・納品

解決

営業所や店舗から本社情報システム室宛てにリプレイス対象外の PC や情報機器が返却されてきた為、拠点側で PC 不足となっていた。

用意していた保管スペースも圧迫され、民間物流会社の営業所と倉庫にリース PC と資産 PC 等が混合で滞留され、どの拠点から何の機器が送られてきたか把握が難しい状況にもなっていた。

お客様が困っていることを解決するため、当社が全て一旦回収して本部テクニカルセンターに集約することを前提に下記をご提案。

- ① 本社保管倉庫、物流営業所、物流倉庫に滞留している PC を回収
- ② 全数シリアル取得と検収後に機器リストを提出
- ③ リスト照合結果により再納品・リース返却品・売却品に仕分け
- ④ リース品の本社返却
- ⑤ 再納品対象拠点に連絡した上で再出荷

3カ所に散らばっていた機器を1カ所に集約しシリアル管理とリスト照合を行う事で発送元の拠点と該当機器が特定され、不足となっていた PC を拠点に再納品することで PC 不足を解決。誤送された機器やリース PC も返却し、リプレイス時の混乱した状況も解決。

リプレイス時に発生した問題を解決した事により、次回以降のリプレイス時には拠点連絡・回収を含めたリプレイス機器管理を当社が行う事となった。

検討課題

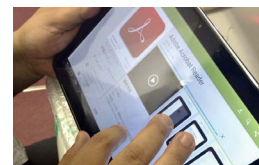
全国展開を行っており拠点も多い建設会社。使用している PC は資産 PC、リース PC と分かれていたが、システム導入に伴って一斉リプレイスとなった。

拠点の認識違いにより、リプレイス対象外の PC や無関係の機器まで本社に返却されてしまった事から、保管場所も足りず民間物流会社の営業所・倉庫にまで機器が滞留していた。

本部テクニカルセンターで
一括回収・預かり



本部 TC で
一括管理



動作チェック
シリアル取得



拠点再納品と
リース品返却

POINT

1. 本部 TC 一括収集
2. リスト提出
3. 仕分け
4. 本社、拠点返却